

# やまのべ 議会だより

創る、繋ぐ。子どもたちが誇れるまち

2023  
令和5年1月27日発行  
No.119

やまのべ議会だより

2023年1月号 VOL.119



こんなふう<sup>に</sup>切ってね!

定例会 一般会計補正予算の内容は ..... 2～3

一般質問 町政のここはどうする?・臨時会 ..... 4～6

議会活動報告のお知らせ 今年度の議会の動き ..... 7

議会活動報告 新しい町への挑戦・新議員紹介... 8～9

写真/山辺高校親子料理教室  
(関連記事 10ページ)

発行/山形県山辺町議会  
編集/広報常任委員会

Eメール:gikai@town.yamanobe.yamagata.jp  
〒990-0392 山形県東村山郡山辺町緑ヶ丘5番地  
TEL.023-667-1117 FAX.023-667-1112

山辺町議会  
ホームページは  
こちら



●発行/山形県山辺町議会 ●編集/広報常任委員会  
〒990-0392 山形県東村山郡山辺町緑ヶ丘5番地 ○印刷/藤庄印刷株式会社



第4回定例会

## ニット議会開催

～お気に入りのニットで、町をPR～

議員と町幹部職員が町特産のニットを着用し、和やかな雰囲気の中、熱い議論を交わしました。

撮影時のみマスクを  
はずしております

### 表紙の説明



昨年12月11日に山辺高校親子料理教室が開催されました。町内の小学校の児童とご家族の方が10組ほど参加し、食料科の生徒から指導を受けながら、お料理作りに取り組みました。  
お母さんと女の子の組み合わせが多かったのですが、お父さんや男の子の参加者もいて、ケーキとドーナツそれぞれキッシュを作りました。とても美味しかったことでしょう。

### 編集後記

2023年明けましておめでとございます。  
真冬の寒さに心も体も大変な中、健康管理を十分に整えて、お過ごしください。春が待ち遠しいものです。

昨年12月7日に開催されたニット議会では、多くの住民の方から傍聴していただき、やまのべが明るい未来になるよう期待されたような気がします。

さて、今回の議会だよりは、新人議員2人を含み6人で編集を進めました。

新米議員の私も諸先輩にご指導いただき、より良い議会活動を目指し頑張っております。

皆さまの声をぜひ、議会にお聞かせください。

鈴木 誠也 記

- 発行責任者 樋口 和男
- 広報常任委員長 渡邊 裕二
- 委員長 遠藤 真由美
- 副委員長 佐藤 利和
- 委員 三浦 誠也
- 委員 鈴木 誠也

◎町ホームページから、議会だよりが閲覧できます。

<https://www.town.yamanobe.yamagata.jp/>



# 令和4年度一般会計補正予算 1億3343万円を追加し 総額64億881万円に

# 誰ひとりとり残さない まちづくりのために

### 定例会のあらまし

令和4年第4回定例会が、12月7日から9日までの3日間の日程で開催され、4名の議員が一般質問を行いました。条例の一部改正7議案と条例の制定3議案、一般会計および特別会計補正予算5議案、除雪車両整備事業契約の締結、山辺町教育委員会教育長任命の同意および議員発議第4号などを審議し、全員一致17議案、賛成多数1議案で可決されました。

### 条例の制定および一部改正

- 山辺町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 山辺町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 山辺町職員の再任用に関する条例を廃止する条例の制定
- 山辺町職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 山辺町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 山辺町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 山辺町技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 山辺町職員の降給に関する条例の制定について
- 山辺町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 山辺町長の退職手当の計算の基礎となる給料の月額の特例に関する条例の制定



これらの条例改正は、職員の定年を段階的に引き上げるためや、若年層の職員の給与見直し、育児休業における勤務環境・相談体制の整備など、それらに係る内容を見直すため、条例の一部を改正するもの。

### 一般会計補正予算

#### 主な補正内容

- ・総合財務会計システム事業（システム改定業務委託料）…………… 79万円の増
- ・社会福祉一般事業（障がい者施設の原油価格、物価高騰への給付金）…………… 40万円の増
- ・非課税世帯等臨時特別給付金給付事業…………… 5900万円の増
- ・町民税賦課事業（地方税共通納税システム対象税目改修委託料）…………… 23万円の増
- ・教育、保育施設給付事業（教育・保育給付費）…………… 684万円の増
- ・山辺温泉保養センター運営事業（管理業務委託料）…………… 1532万円の増
- ・農業政策総合対策事業（協議会運営補助金、肥料価格高騰対策事業）… 429万円の増
- ・中学校管理事業（燃料費、光熱水費、修繕料）…………… 901万円の増
- ・消防団活動事業（訓練手当他）…………… 365万円の減

#### 債務負担行為補正

追加  
（項目）安達峰一郎記念保育所調理委託料  
（期間）令和5年度から令和7年度まで  
（限度額）5813万4千円



すべては子どもたちのために

#### 特別会計補正予算

- 国民健康保険特別会計補正予算  
1503万円を減額  
総額1億7148万円  
主な内容…一般被保険者高額療養費の支給事業  
1350万円の減
- 後期高齢者医療特別会計補正予算  
834万円を減額  
総額1億7568万円  
主な内容…後期高齢者医療広域連合納付金事業  
676万円の減

#### 公営企業会計補正予算

- 簡易水道事業会計補正予算  
水道事業費の収益的支出の予定額を3816万円に補正（原水および浄水費70万円の増）
- 公共下水道事業会計補正予算  
下水道事業費用の収益的支出の予定額を3億5273万円に補正（職員給与費46万円の増）

#### 議案審議

○除雪車両整備事業契約の締結  
古くなった除雪車両を処分し、新たな車両を購入するもの（繰越事業）  
契約金額 4911万5千円  
契約の相手方 山形市大字十文字1128番地1 昭和機械株式会社



令和5年度の除雪に間に合うように

#### 議員発議

消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書を提出

人事案件  
教育長任命に同意（賛成多数）  
多田 徹氏の任期満了により、  
長岡 均氏（田小路）の新教育長任命に同意

### 請願第3号

請願名	消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める請願		
請願者	山形県商工団体連合会 会長 佐藤 弘		
趣旨	コロナ禍や物価上昇、ウクライナ危機が日本経済に影響を与える中、2023年10月からインボイス制度（適格請求書等保存方式）が実施されようとしているが個人の建設業、中小事業者、農業者や各種フリーランスに事務と消費税の多大な負担を与え、重い足かせとなることから実施の延期を求める		
紹介議員	峯田 博	結果	採択

請願第2号（議会だより第118号7ページ）を取り下げる



# 一般質問 町政のここはどうする?

一般質問は、議員が町の行財政や将来に対する考え方などを問い、適切な町政運営を進めているかチェックするものです。山辺町議会では、年4回の定例会で議員が一般質問をしています。

※一般質問は、一問一答方式ですが、紙面の関係で主な質問と答弁を要約して掲載しています。



**定例会のお知らせ**  
次回の定例会は3月です。  
傍聴については、町ホームページをご覧ください。  
電話 023-667-1117 (議会事務局)

- 12月の定例会では、4名の議員が一般質問を行いました。
- 佐藤 利和** **政策推進**  
一番に取り組むべきと考える政策課題と町長の考えるトップセールスとは
  - 峯田 博** **町政の基本**  
町長の政治への基本的な考え方について
  - 遠藤真由美** **観光振興**  
かおりの広場に新たなにぎわいを
  - 三浦 正好** **子ども孫のため**  
子ども、孫の時代につながる町政を

## 町政の基本

### 町長の政治への基本的な考えは



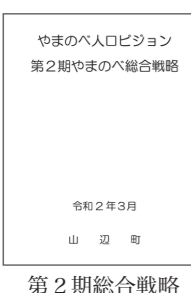
峯田 博 (町長)  
選挙公報と広報紙などの差異は時期と目的による

**質問** 到達する「未来」は政治への基本的な考えによって違ってくるのではないかと思う。しかし、選挙公報、後援会入会案内、広報やまのべに掲載された町長の施策の差異はなぜか。

**答弁** 指摘された掲載内容の違いは、それらを発行した時期および目的が異なるから。後援会入会案内に掲載した内容が私の政治で描く町の未来の全体像である。

**質問** 「第5次山辺町総合計画」「第2期やまのべ総合戦略」、そのもとでの各種計画の見直しは。

**答弁** 現時点において見直し、改訂する考えはない。「総合計画」で掲げる施策を基本としながら、公約実現のため、人口減少やポストコロナ社会など時代の潮流の確に対応し、町民のニーズを真摯に受け止め、計画的で戦略性の高い行政運営を展開する。



## 基本的な考えは

特に人材育成では、産業分野の担い手への支援や町職員の人材育成を大切にしていこうと。点には深く共感する。

人は財産であり、次世代に継承していくためにも担い手の育成に努めていきたい。時代には合わないと思っただけは、補助金や施設のあり方。今後、前例踏襲や固定観念にとらわれることなく、事業の目的・効果を明確にし、PDCAサイクルを繰り返しながら、町民のニーズ、時代の変化に的確に対応していきたい。

**質問** 前職の町政の良い点、時代に合わないと思っただけは。

**答弁** 前職の遠藤直幸氏が6期24年間、町政発展のため尽力されたことに敬意を表します。

**質問** 町民の幸せな未来を第一に考え、「山辺町に住んで良かった。これからも住み続けたい」と思っていただけという取り組みは。

**答弁** 山辺町玉虫沼農村公園かおりの広場は山形県事業により整備され、その後町への譲与および管理委託の契約において、令和5年度末までは現状の公園機能を維持すること

## 政策推進

### 選挙公約の推進の取り組みべき課題とは



佐藤 利和 (町長)  
持続可能なまちづくりを目指す

**質問** コロナ禍の中で、多くの自治体が抱えている問題の中で、町長の重要視する政策課題は。

**答弁** 町民の皆さまと共に取り組むべき7つの方向性を示している。各種施策の実現に取り組みたい。

**質問** ふるさと納税倍増計画とは。

**答弁** 山辺ブランドの確立を図り、地場産業の活性化や関係人口の創出・観光振興を通して歳入確保につなげたい。その取り組みを推進するためには民間事業者との連携が必要不可欠であると考えている。

**質問** 子育て支援の施策は。

**答弁** 子育て世帯の経済的負担の軽減、子育てに関する情報交換の場を創設し、子どもの社会性の学びの場の整備を図り、誰もが安心して子育てできるよう取り組むたい。



ふるさと納税返礼品制作に取り組むまちの企業

## 観光振興

### かおりの広場に新たなにぎわいを



遠藤真由美 (町長)  
最終年度の令和5年度まで慎重に考えていく

**質問** このたび議会にかおりの広場は現在ラベンダーの補植やそれ以外の植物を育てながら努力されているが、コロナ禍以前のラベンダー祭り期間に訪れた人数は1万6000人とある。植物も楽しみながら、立地条件を生かした場所にならないか。

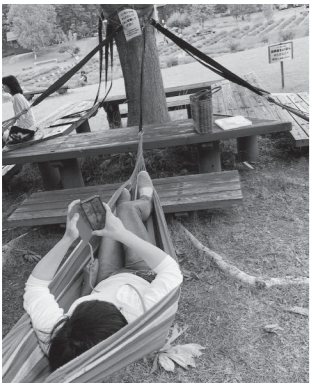
**答弁** 好評だったハンモックや遊具などの設置はどうか。

**質問** 町内のスーパーなど「芋煮セット・バーベキューセット」を購入してもらいたい広場で楽しんでもらうのはどうか。

**答弁** 町内のスーパーなどにおいて地域おこし協力隊は必要と認識しており、受入・活用を前向きに考えていく。

**質問** 町内のスーパーなど「芋煮セット・バーベキューセット」を購入してもらいたい広場で楽しんでもらうのはどうか。

**答弁** 現時点で観光に特化した導入は難しいが、今後のまちづくりにおいて地域おこし協力隊は必要と認識しており、受入・活用を前向きに考えていく。



植物の他にも楽しめる付加価値をつけた広場へ

# 議会活動報告 (令和4年9月～令和5年1月)

令和4年 9月5日	第3回定例会（一般質問） 第8回全員協議会（議員のみ） 厚生産業常任委員会	12月9日	第4回定例会（議案審議） 広報常任委員会
9月7日	第3回定例会（議案審議） 決算特別委員会（全体） 広報常任委員会	12月12日	商工会役員と議員の懇談会
9月8日	決算特別委員会第1分科会	12月13日	最上川中部水道企業団議会
9月9日	決算特別委員会第1分科会	12月14日	広報常任委員会
9月12日	決算特別委員会第2分科会	12月16日	中山・山辺両町協議会
9月13日	決算特別委員会第2分科会	12月20日	村山町村議員合同研修 広報常任委員会 第13回全員協議会
9月16日	議会運営委員会 決算特別委員会（全体） 第3回定例会（議案審議） 広報常任委員会	令和5年 1月8日	消防出初式（議長）
9月21日	朝日・山辺両町協議会	1月17日	広報常任委員会
9月27日	広報常任委員会	1月19日	厚生産業委員会
10月3日	総務文教常任委員会	1月23日	第1回全員協議会
10月7日	正副議長・委員長会議 政策提言書提出 第9回全員協議会	1月24日	広域環境事務組合議員協議会
10月11日	最上川中部水道企業団議会	1月25日	議会運営委員会 第1回臨時会
10月12日	中山・山辺両町協議会事前会議		
10月18日	広報常任委員会		
10月24日	町村議会議員研修		
10月26日	正副議長・委員長会議 議会運営委員会		
10月28日	第10回全員協議会（議員のみ）		
11月8日	議会運営委員会 第4回臨時会		
11月14日	総務文教常任委員会		
11月15日	相模小インタビュー 厚生産業常任委員会 やまのべ福祉のつどい		
11月22日	第11回全員協議会		
11月28日	総務文教常任委員会		
11月30日	議会運営委員会 正副議長・委員長会議		
12月7日	第4回定例会（一般質問） 第12回全員協議会		



議会報告会の様子



相模小6年生からインタビューを受けました

子ども孫のため

## 子ども孫の時代に つながる町政を



三浦 正好  
（町長）住み続けたい山辺町に  
なるよう努力していく

**質問** 町民生活課は火曜日19時まで窓口を延長し、住民票の他にマイナンバーカードを渡しているが、普及率はどれくらいか。

**答弁** 当町の令和4年11月末現在の交付率は45・9%である。

**質問** マイナンバーカードの普及率が50%に満たないが、普及率を上げる方法は何か考えているのか。

**答弁** 申請者拡大策として、山辺町役場の窓口で写真撮影をおこなって申請のサポートを実施している。役場に来ていただき申請する際、暗証番号を記載して提出し

ていただければ本人限定郵便で本人宅に郵送するようにしている。転入者へのカード取得の啓発をしている。

・広報紙への継続的な掲載なども実施している。  
・問い合わせの際に安心して取得できるようにマイナンバーカードの必要性など高いセキュリティを説明している。

・町内に2カ所、将来3カ所、将来に「ミニ屋敷」になり

**質問** 町内に2カ所、将来3カ所、将来に「ミニ屋敷」になり



火曜日は19時まで対応している窓口

そんな所が見受けられる。快適な生活を守る条例か、不良な状態の適正化条例を作って、住み続けやすい町、町民の快適な生活を守っているアピールを町内外にしては。

**答弁** 悪臭や害虫の発生、崩落や火災などの危険が生じるものは、現在のところ当町にはないと認識しており、苦情や相談はない。条例を作るつもりはないが、多くの町民の方々が山辺町に住み続けたいと感じていただけるように努力していく。

## 第4回臨時会

令和4年11月8日

## 町民一人ひとりに 抜け目のない支援を

### 第4回臨時会のあらまし

令和4年11月8日に第4回臨時会が開催され、令和4年度一般会計補正予算（第5号）の専決処分について町長より説明があり、全会一致で可決されました。また、町議補選により、新たに議員となった方の所属委員会の選任と、常任委員長・副委員長の互選が行われました。

### 令和4年度山辺町一般会計補正予算（第5号）についての専決処分

- 新型コロナウイルス対策商品券配布事業（第2弾） 7434万円
- 町民一人当たり5千円の商品券を配布 85万円
- 福祉灯油購入費助成扶助 85万円
- 町民税非課税世帯で障害等級など一定の要件に該当する世帯に灯油購入費を助成（令和4年11月～令和5年2月）
- 町民無料入浴補助金 182万円
- 山辺温泉保養センター町民無料入浴（令和5年1月～令和5年3月の毎週水曜日）

### 常任委員会の選任

- 総務文教常任委員会 三浦 正好
- 厚生産業常任委員会 鈴木 誠也
- 広報常任委員会 三浦 正好、鈴木 誠也

### 常任委員会正副委員長の互選

- 総務文教常任委員会委員長 武田啓一郎
- 広報常任委員会副委員長 峯田 博

### 議会運営委員会委員の選任

- 武田啓一郎

### 国道458号改良促進特別委員会委員の選任

議長を除く全議員

専決処分とは…地方公共団体の議会が議決または決定すべき事項を、特定の場合に限り、地方公共団体の長が議会に代わって処理すること。

# 町の財産を生かし うるおうまちづくり

## 山形県町村議会議長会議員研修会

### 都市居住者の期間限定

#### 地方滞在中で町を元気に

県町村議会議長会議員研修会が10月24日、ビッグウイングで開催されました。

三浦まり上智大学教授の調査による「議会ハラスメント防止に向けて」の講演では、ハラスメント（パワハラ、セクハラなど）がある中で、圧倒的に女性へのハラスメントが多いことに触れ、それが女性の政治参加を阻害している。しかも、ハラスメントをしている側はそれに気づかない、とお話でした。防止には、啓発・研修、政治倫理条例やハラスメント防止条例の制定、安心できる「相談窓口」の設置を提起されました。

松田智生三菱総研主席研究員の「逆参勤交代が創る山形の未来」は、「地方創生 第2期総合戦略」で、「ひとの新しい流れをつくる」として全国の10町村が実証実験中、どこも元気になっていくとのことでした。

「逆参勤交代」とは、◇都市部の人を地方に期間限定滞在◇週に数日は本業、数日は地域のために働く◇人口減少社会では、パイの奪い合いでなく、「人材共有」◇人材循環による地域の価値の最大化である。

「逆参勤交代」への挑戦を阻む不条理症候群として、否定語批評家症候群などを挙げ、これを克服し実現するために、まちの魅力を発見するキーワードとして、  
①絶対行くべき場所は  
②絶対会うべき人は  
③何に関わってほしいかの3点を示していました。



まちに新しい人の流れを

## 商工会役員懇談会

### これからの社会にとり残されないうちづくりを

商工会役員の方々や議員全員の懇談会が中央公民館にて12月12日に開催されました。

商工会の現状や活動報告後、各部会で話し合われた内容は次の通りです。

- プレミアム商品券は良かった。今後もいろいろな形でお客さまに還元できたら良い。
- 町の中で事故が多く危険箇所が多いので、整備し安心して買い物ができるようにお願いしたい。
- 子育てするなら山辺町といわれるよう、今後は少子化対策、子育て支援が必要ではないか。
- 建設
  - コロナ禍で大変厳しい現状。材料の値段の高騰が激しく、材料の確保が厳しくなっている。
  - 一般住宅の工事が減ってきている中、公共工事も減っている。
  - 山辺町の公共工事金額が県内でも低いため作業員を確保し
- おけなく、災害が起きた時に、人員不足により対応が難しくなる。
- 道の駅、工業団地、住宅団地など目的があれば、道路整備も進み交流人口が増える。
- 板金業は、仕事はそれなりにあるが、材料代が今年だけで数回上がった。以前は材料納入会社が7社あったが、今は減少し、材料確保も厳しくなっている。
- 工業
  - 人手不足、原材料・電力・燃料の高騰にどこも困っている。
  - 山辺町は住み続けたい街ランキング山形県1位となったので、引き続き頑張る人を増やしていただきたい。
  - パートさんは近場に勤めたいという方が多い。我々も人手を必要としているので、近場に人が増えれば当然雇用も増える。
  - 3部会に分かれて活発な意見交換会が行われました。



工業部会



建設業部会



商業部会

## 中山町・山辺町両町議会議員協議会

### 両町共通課題の説明を聞く

中山町と山辺町との協議会が12月16日、山辺町役場を会場に3年ぶりに開催されました。

今回は、両町の共通課題である2つの事業について、国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所の田中氏、橋本氏より説明を受けました。

「国道112号山形中山道路改良工事の計画と状況について」では、ルート通過帯の確認や国道112号へのアクセス方法、令和4年度の事業進捗状況や、用地協議の状況など説明を受けました。現在用地進捗は約7割が締結。軟弱地盤の対策には時間がかかるとのことでした。

「二級河川須川（山辺中山間）の治水対策について」では、令和2年7月豪雨による被害状況とそれに至る経緯、今後の気候変動の影響と治水計画の見直しについて説明を受けました。最上川水系での取り組みは、雪対策として雨水貯留施設の整備、生業を守りながらの田んぼダム推進、被害が予想される家屋移転への補助制度の創設など、流域に住む人々がみんなで水害に備える「流域治水」の必要性をお話しされました。

須川の国管理区間11.6km（最上川合流点〜山形市中河原地先）の改修事業は、河川整備計画規模に対応した河道掘削工事に着手しており、第3段階の完了目標は令和11年度とのこと。どちらも中山町・山辺町両町にとって重要な課題であり、共通認識できた有意義な研修となりました。



3年ぶりの開催

## 村山地方町村議会議長会議員合同研修会

### 一人ひとりがそれぞれの能力を発揮できる社会へ

村山町村議会合同研修会が12月20日、朝日町エコミュージアムコアセンターで開催され、国立女性教育会館理事長の萩原なつ子先生が「もはや昭和ではない」時代の男女共同参画の地域づくり」と題して講演されました。

1979年女性差別撤廃条約が成立し、いまや男女共同参画はグローバル社会の中で非常に重要性を増してくるようになりました。皆さんはあのキューピーちゃんの性別をご存じですか。製作者によると、キューピーはキューピー、性別は関係なく、私は私、あなたはあなた。こんなふうに性別にとらわれず多様な生き方、働き方を選択できる社会、それがジェンダー平等社会です。

しかし男性は外で働き、女性は家事や育児・介護をするのが当然であるなど、日本のジェンダーギャップ指数は世界で116位と低く、山形の女性議員の数は全国42位です。

事例の一つに、若い女性の減少に危機感を抱いた東京都豊島区では「としま100人女子会・F1会議」を開催し、女性の視点からの活発な意見が政策に生かされるようになりました。今では参加者の中から3人の女性議員が活躍中とのこと。

時代の流れの中で重要なのは令和の時代に合ったジェンダーに変えていくことです。誰もが自分らしく暮らせるまちづくりを議会も目指していきます。



性別・年齢を問わない平等な社会を私たちが

## 新議員紹介



三浦 正好  
地区 蓮台寺

若手が議員に立候補しやすい環境づくりと、安心して住み続けたい町づくりを目指します。



鈴木 誠也  
地区 大門東光台

やまのべ第一主義で行動！  
実行！  
住民の皆さまの声を議会に届けます。

